

札幌孝仁会記念病院

がん治療の3本柱、手を学んだ。

術、放射線治療、薬物療

法のうち、放射線治療に

関しては未だ認知度が低

く、放射線に対する抵抗

感を持つ人も少なくな

い。札幌市西区の札幌孝

仁会記念病院(齋藤孝次

理事長、入江伸介院長・

276床)は、陽子線治

療装置、サイバーナイフ、

トモセラピーの3機種

を、脳卒中、心臓病、

がんを、最新のがん治

療装置としてリニューア

ル。23年4月から現病院

にて改称して今に至る。

陽子線治療装置は、

ベ

ルギーのIBA社製。従

来の放射線治療は治療

に必要なエネルギーが、

表面に近いところで最大

になり、体を通るうちに

徐々に弱くなり抜けてい

く。一方、陽子線治療は

体表面近くで抑えられ、

標とする点で最大にな

り、そこで止まるのが特

徴。このピークを病巣に

一致させることで、従来

よりも周囲の正常組織へ

の影響を最小限に抑えた

ピンポイント治療ができ

る。

さらにサイバーナイフ

は、自在に動くロボット

アームで、さまざまな方

向から病巣に対して放射

線を照射。2つのエック

ス線撮影装置で撮影した

検査画像を利用し、ピン

ポイントで治療が可能。

トモセラピーは、CT装

置にリニアックを組み込

んだ構造で、強度を調放

射線治療という技術で、

陽子線治療の治療費用

に関しては、2016年

ころした保険適用拡大

肝臓10%など。

「地域住民、他の医療

機関の関係者にもっと当

院の放射線治療を知っ

ていただき、がん治療の

選択肢として認知向上を

目指しています。また、

頼まれるがん治療施設

ら、治療装置別の特徴や

機能、治療を得意とする

がんの種類だけでなく、

治療の主な流れ、治療計

画作成の具体的な流れか

ら、治療を支えるスタッ

フの体制、放射線技師の

育成など幅広い質問が挙

がり、放射線治療への関

心の高さが伺えた。

「診療の現場や治療機

器をご覧いただくこと

で、治療の流れを具体的に

イメージでき、不安感

の解消につながったので

はないかと考えていま

す」と中村課長は、見学

会に手こたえを感じてい

る。

同病院では、生活・人

生に寄り添うがん治療を

標榜しており、他施設が

らの紹介患者にも数多く

対応している。

「治療装置合計で、原

いたとき、がん治療の選

択肢として認知向上を

目指しています。また、

頼まれるがん治療施設

照射位置や角度ごとに放
射線ビームの形や照射時
間を変え、周囲の正常細
胞への影響を最小限に抑

見学会で放射線治療を身近に

陽子線で早期肺がん治療へ



強度変調放射線治療が特徴のトモセラピー

見学会では、参加者か

ら、治療装置別の特徴や

機能、治療を得意とする

がんの種類だけでなく、

治療の主な流れ、治療計

画作成の具体的な流れか

ら、治療を支えるスタッ

フの体制、放射線技師の

育成など幅広い質問が挙

がり、放射線治療への関

心の高さが伺えた。

「診療の現場や治療機

器をご覧いただくこと

で、治療の流れを具体的に

イメージでき、不安感

の解消につながったので

はないかと考えていま

す」と中村課長は、見学

会に手こたえを感じてい

る。

同病院では、生活・人

生に寄り添うがん治療を

標榜しており、他施設が

らの紹介患者にも数多く

対応している。

「治療装置合計で、原

いたとき、がん治療の選

択肢として認知向上を

目指しています。また、

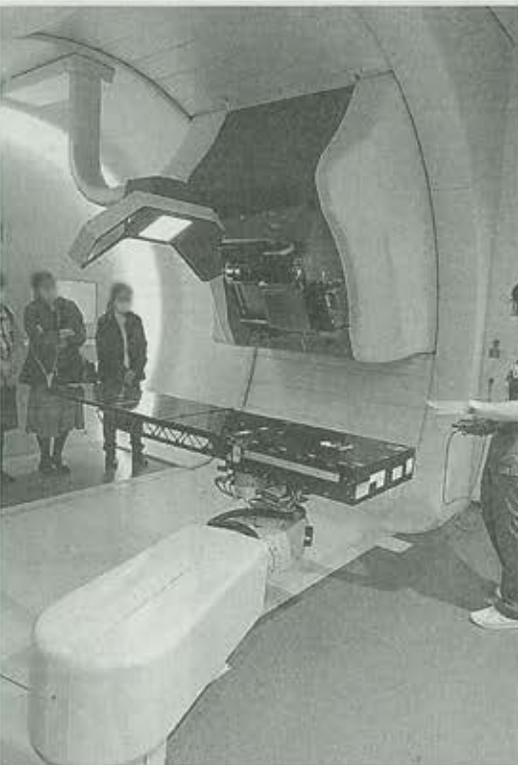
頼まれるがん治療施設

らも努力を続けていき

たい」と話す。

に小児腫瘍を皮切りに、もあって、症例数は増加
前立腺がん、頭頸部悪性 傾向。陽子線治療は20
腫瘍、肝細胞がんなど保 17年からの累計で36
険適用は年々拡大。24年 0症例、サイバーナイフ
度診療報酬改定で、早期 とトモセラピーは201
肺がんも認められた。 6年からそれぞれ12
「日本人の部位別死亡 03症例、1020症例
率では男性は肺がんが最 となっており、合計25
多で、女性も増加傾向に 83症例に対し、延べ照
ある。陽子線によるがん 射回数は3万3991回
治療は通院可能で患者負 となっており、
担が小さい治療です。早 3治療装置合計で、原
期肺がんでも手術以外の 発集分類別症例数は、乳
選択肢があることが伝わ 腺が36%で最も多く、肺
れば」と札幌高機能放射 16%、前立腺7%と続く。
線治療センターの中村大 一方、照射部位別症例数
隆課長は話す。 として選ばれるようこれか
らも努力を続けていき

全国的にも数少ない陽子線治療装置



陽子線治療の装置は、ベ
ルギーのIBA社製。従
来の放射線治療は治療
に必要なエネルギーが、
表面に近いところで最大
になり、体を通るうちに
徐々に弱くなり抜けてい
く。一方、陽子線治療は
体表面近くで抑えられ、
標とする点で最大にな
り、そこで止まるのが特
徴。このピークを病巣に
一致させることで、従来
よりも周囲の正常組織へ
の影響を最小限に抑えた
ピンポイント治療ができ
る。
さらにサイバーナイフ
は、自在に動くロボット
アームで、さまざまな方
向から病巣に対して放射
線を照射。2つのエック
ス線撮影装置で撮影した
検査画像を利用し、ピン
ポイントで治療が可能。
トモセラピーは、CT装
置にリニアックを組み込
んだ構造で、強度を調放
射線治療という技術で、
陽子線治療の治療費用
に関しては、2016年
ころした保険適用拡大
肝臓10%など。